



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2025 **4** No.74

発行／宮崎県美郷町議会

編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1

TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

■第1回定例会

新年度予算を可決2～6P

■町政を問う!

～第1回定例会一般質問～7～9P

■追跡調査11P

議会だよりはスマートフォンやパソコン、
タブレットからでもご覧になれます。



西郷漁業協同組合

もりかわ きちたろう

代表理事組合長 森川吉太郎 さん

耳川を未来永劫、子や孫に
残すため頑張ります。

上小丸川漁業協同組合

まつもと たけし

代表理事組合長 松本 武志 さん

魚いっぱいの川にして
子供達に残したい!!



五十鈴川漁業協同組合北郷支部

うわだ しんいちろう

支部長 宇和田慎一郎 さん

今後も魚族の繁殖保護、環境保全
等に努めていきたいと思います。



令和7年度一般会計予算 総額103億2,296万円

前年度比 △4億4,770万円(△4.2%)の予算

可決

令和7年3月議会は、3月5日から3月19日までの15日間開催され、令和7年度当初予算をはじめ、令和6年度補正予算、条例改正等34件の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

当初予算	補正予算	条 例	その他
8件	7件	11件	8件

令和7年度当初予算は「令和7年度予算等審査特別委員会」が設置され、議長を除く9名の委員によって審議されます。以下委員会内で、注目された内容を抜粋して掲載しています。

令和7年度 施政方針の注目点

その1 農林業の振興『鳥獣被害対策』

捕獲による個体数削減や防護施設の設置による対策を強化、特に猿の対策を強化します。



農作物への被害は捕獲対策・防護柵設置等で軽減はしていますが、猿やカラスへの対策が急務です。

その2 道路環境・交通体系の整備『道路の長寿命化・災害に強い道路』

整備により道路の長寿命化、利便性向上や孤立化を防止し、災害に強い道路機能の向上を図ります。

各種道路は、町民にとって最も重要な施設です。安全安心な道路環境が一番望むところです。本年も着実な整備をお願いします。



その3 保健・福祉の充実『保険及び保健事業の充実』

検診受診率向上と医療費の適正化に取り組みます。また、保健・介護予防各事業と連携し、一体的に生活習慣病・重症化予防に取り組みます。



本町の国保医療費は県内でも高くなっています。特定検診や各種検診を積極的に受診し疾病予防・重篤化防止に努めましょう。

その4 保健・福祉の充実『児童福祉の充実』

子供の医療費の無償化、保育料の無償・減免、子育て支援センターの充実を継続して推進します。

安心して子育てが出来る環境づくりが将来へ繋がります。相談や指導機能、経済的支援を更に手厚くして下さい。



その5 防災対策の充実『防災組織の強化』

防災行政無線の整備、自主防災組織や外部関係団体と連携し、防災・減災の強化を図ります。



巨大地震の発生予想は80%です。必ず災害は発生することを自認し、あらゆる対策・活動を強化する必要があります。

その6 住民参加の促進『男女共同参画社会づくりの推進』

人権を尊重し、自らの意思と責任により誰もがいきいきと生きられる男女共同参画社会の実現に向けて取り組みます。

町民一人一人が組織・地域活動に積極的に参加し、活躍することで魅力的な町づくりになります。頑張りましょう。



※議案一覧・議決結果は、ホームページでご覧になれますが、QRコードでも簡単にご覧になれます。



議案一覧



議決結果

健康福祉課

○高齢者補聴器補助金

・対象者 町内に住所がある65歳以上の方
聴力の低下により日常生活に支障がある方に補聴器の利用を促すことで、生活の質の維持・向上や社会参加を支援し、フレイル(虚弱状態)予防を図るために、補聴器購入の費用の一部を補助します。詳細が決定しましたら、広報誌等でお知らせします。
※聴覚障害の身体障害者手帳をお持ちの方は、別の給付制度をご利用ください。

○子育て支援事業 1か月児健診

令和7年度から新たに「1か月児」に対する健康診査の費用を助成し、出産後からの切れ目のない健康診査の実施体制を整備します。

対象者数 15名・1回6,000円
計90,000円

○带状疱疹ワクチン予防接種委託事業

带状疱疹が、令和7年4月より予防接種法上のB類疾病として位置づけられ、高齢者に対する予防接種が定期化されます。定期接種者に対する費用負担軽減を図ります。

- ・対象者 60～64歳の方でヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害があり、1級の障害を有している方及び65歳の方。
その他、今後5年以内に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳及び100歳（101歳以上は初年度のみ）に達した年が対象になります。
- ・委託先 町内の医療機関・日向東臼杵郡医師会・宮崎県医師会
- ・種類 不活化ワクチン（2回接種）自己負担6,200円/回
生ワクチン（1回接種）自己負担2,200円/回

農林振興課

○肉用牛敷料確保対策事業補助金

耳川広域森林組合北郷木材加工センターで製造する「おが粉」の安定供給を構築するため、耳川広域森林組合に対し運営費を助成します。町内の肉用牛農家が安価で安定して敷料を確保することができます。

1㎡当たりの助成額：2,500円×3,000㎡
7,500,000円



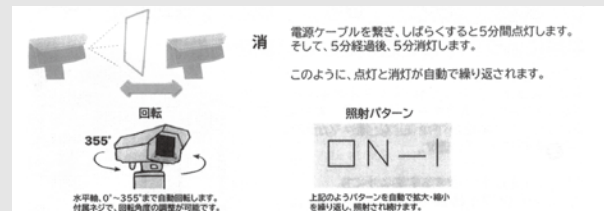
▲北郷木材加工センターで製造される「おが粉」

○防疫対策事業補助金

畜舎内へのカラス侵入防止効果の高い緑色レーザー機器の導入助成を行います。これにより、家畜伝染病のウイルス侵入防止や牛のストレス軽減を図ります。

肉用牛7農場・9台分
198,000円(税抜)2分の1補助

891,000円



▲カラス侵入防止のレーザー機器

農林振興課

○作業路維持管理事業

令和7年4月から取扱方法が変更になりました。
町負担：1日当たり補助対象基準額 40,000円
その内75%を助成します。
個人負担：補助対象経費25%+基準額を超えた金額
対象日数：上限：1路線において5日

※作業路維持管理事業の変更がありました。
また、建設課が新事業を始めます。

建設課

○道路等施設維持管理業務

令和7年度から新しく町道・林道等の小規模な法面崩壊や側溝詰まり解消等、道路施設の維持管理を日常的に行います。また、早急に対応が必要な道路施設整備を建設課直営で迅速に対応します。

・油圧ショベルリース料
・重機オペレーター報酬など 8,191,000円

住宅関連事業

建設課

- 一般住宅建築支援事業（新築・改築が対象です。毎年、要望調査があります。）
- 木造住宅耐震診断事業（昭和56年3月31日以前に建てられた住宅が対象です。）
- 木造住宅耐震改修事業（耐震診断を行い、耐震改修が必要と判断された住宅が対象です。）

政策推進室

- 空家利活用促進事業（空家を活用するため、家財道具の処分費用の一部を補助します。）
- 老朽危険家屋等除却促進事業（老朽危険家屋の除却費用の一部を補助します。）
- 空家対策支援事業（空家を活用するため、リフォーム費用の一部を補助します。）

※補助金の併用が可能な場合もあります。担当者へご相談ください。

令和7年度予算等審査特別委員会 討論ポイント

○議案第32号 美郷町国民健康保険診療所事業特別会計予算

南郷診療所及び北郷診療所の令和7年度当初予算の提出に伴い、令和7年度美郷町医療機関の診療体制について説明がありました。

令和6年度までの医療体制は、派遣医師5名、定着医師1名の6名体制でした。令和7年度からの医療体制は、派遣医師が1名減の4名、定着医師1名の5名体制となります。

令和6年度診療体制と令和7年度診療体制の変更点について、下記の表にまとめました。

西郷病院					西郷病院				
【R6.4.1～R7.3.31】					【R7.4.1～R8.3.31】				
曜日	診療科	午前	午後 (総合診療)	人工透析	曜日	診療科	午前	午後 (総合診療)	人工透析
月	内科	○	○	○	月	内科	○	○	○
	整形外科	休診				整形外科	休診		
火	内科	○	○	休診	火	内科	○	○	休診
	整形外科	○				整形外科	○		
水	内科	○	○	○	水	内科	○	○	○
	整形外科	○				整形外科	○		
木	内科	○	○	休診	木	内科	○	○	休診
	整形外科	○				整形外科	○		
金	内科	○	○	○	金	内科	○	○	○
	整形外科	○				整形外科	○		

※西郷病院の変更点：内科2名体制→1名体制

南郷診療所				南郷診療所			
【R6.4.1～R7.3.31】				【R7.4.1～R8.3.31】			
曜日	診療科	午前・午後	午前 (診療支援)	曜日	診療科	午前・午後	午前 (診療支援)
月	総合診療	○	—	月	総合診療	○	—
火	総合診療	○	眼科(第1、第3、第5) 内科(第1、第3、第5) 整形外科(第2、第4)	火	総合診療	○	眼科(第1、第3、第5)
水	総合診療	○	外科(第1、第3) 内科(第2、第4)	水	総合診療	○	外科(第1、第3、第5) 内科(第2、第4)
木	総合診療	○	内科(第2、第4)	木	総合診療	○	外科(第4)
金	総合診療	○	内科(第2)	金	総合診療	○	内科(第1) 皮膚科(第2、第4)

1日平均受診者数 25人

北郷診療所				北郷診療所			
【R6.4.1～R7.3.31】				【R7.4.1～R8.3.31】			
曜日	診療科	午前	午前 (診療支援)	曜日	診療科	午前	午前 (診療支援)
月	総合診療	○	—	月	総合診療	○	—
火	総合診療	○	眼科(第2、第4)	火	総合診療	—	内科(第1、第3、第5) 眼科(第2、第4)
水	総合診療	○	—	水	総合診療	○	—
木	総合診療	○	—	木	総合診療	○	—
金	総合診療	○	—	金	総合診療	休診	—

1日平均受診者数 8人

※診療支援とは…他の社会医療法人の病院と連携して、へき地にある診療所の医療充実を図る制度です。現行制度では、西郷病院は診療支援の対象外となります。

地域医療包括局から診療体制について説明

- 美郷町の医療体制は、入院機能と救急機能の確保が生命に大きく関わるので、西郷病院で守って行きます。また、外来患者の受入れ体制も、1病院と2診療所を維持していく方針です。
- 美郷町の医師は、令和6年度までは医師6名でしたが、令和7年度より、県内の医師不足から、県派遣医師が1名減となり、定着医師1名と派遣医師4名の医師5名となりました。派遣医師は、県全体で13名です。その内4名が美郷町に派遣されます。
- そういった中、南郷診療所と北郷診療所は、患者数と南郷地区と北郷地区の西郷病院や他の医療機関の距離感を考慮して、今回の医療体制とさせていただきます。
- また、診療支援は、診療所のみ認められている制度ですが、支援病院の意向もあり、北郷診療所での皮膚科診療が叶いませんでした。

(予算等審査特別委員会説明 一部抜粋)

議案第32号に対して、反対討論と賛成討論がありました。

『反対討論』 やまもと ふみお 山本 文男 議員

令和7年度からの町の診療体制が示されました。派遣医師が1名減となり、北郷診療所を金曜日休診とするようです。

南郷と比べ、北郷は西郷病院との距離も近いこともあって、令和2年度から始まった新しい医療体制では、北郷の住民も何とか我慢できる範囲だったと思いますが、今回示された内容を見ると、北郷診療所に比べ、南郷診療所の医療体制が充実していて、診療体制に大きな格差があると思います。

入院機能、救急体制の確保等を踏まえて、大変難しい医師の配置ということは理解しておりますが、南郷診療所に午前・午後と内科の医師を配置しながら、内科の医師を診療支援で追加するのは、どう考えても手厚すぎると思います。

また、皮膚科においても北郷診療所で診療支援を行った方が、距離的にも近い西郷の患者さんにとっても便利がいいのではないかと考えます。

北郷診療所が休診となる金曜日に、なぜ診療支援ができないのか、予算等審査特別委員会で説明を求めましたが、納得できる回答はいただけませんでした。

私は示された資料を持って、北郷内を歩きました。内容を知った多くの住民が、不満を感じておられます。医療サービスに大きな格差があることを指摘しまして、議案第32号に対する私の反対討論といたします。

『賛成討論』 かい ひでのり 甲斐 秀徳 議員

賛成の立場から討論を行いたいと思います。

新年度においては、派遣医師が1名減ということで、定着医師を全部含めると5名体制ということになります。

1名減であるため、医師に対して多くの無理が発生することと考えられます。今後、透析も毎日行われる予定と聞いております。(人口透析は、現在、月水金ですが、10月からは月曜～土曜に増やすよう目指す。)

この1名減が、この透析に対しても無理が行くかのではないかと考えられます。医師達のオーバーワークが無いように、頑張っていただければということで、議案第32号に対する賛成討論に変えたいと思います。

そして、美郷町議会として議案第32号は、賛成多数で「原案可決」という結果になりました。

採決は、「賛成○・反対●」で下記のとおりです。 ※議長は、採決に加わりません。

若杉	早川	中田	兒玉	山本	中嶋	川村嘉彦	甲斐	川村義幸	那須
○	○	○	○	●	●	●	○	○	議長

現地調査

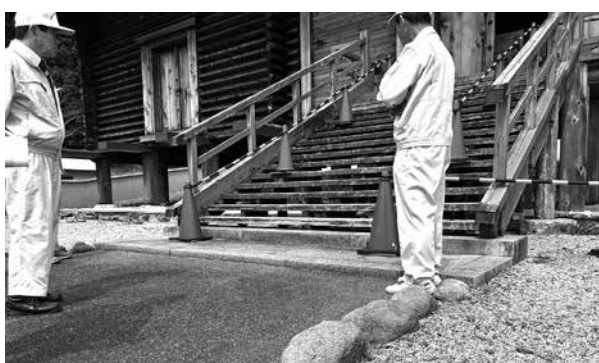
3月18日には、予算等審査特別委員会で現地調査を行いました。町内6箇所の施設や現地で担当者から説明を伺いました。



▲改修を予定している石峠レイクランドのコテージ



▲台風被害にあったおせりの滝遊歩道



▲修繕を予定している西の正倉院の階段



▲西郷地区 栗園地

その他、北郷木材加工センターと牛舎(カラス侵入防止策)を調査しました。

令和7年度予算等審査特別委員会

認定 付記事項として…

- ①燃やせるごみの減量対策のため、しっかりとしたごみの分別の指導を行うとともに、加えて、ごみ全体の減量対策を実施して、町の財政負担軽減を図ること。
- ②救急救命業務は、救急救命士や救急車の運転手、通報を受ける者に、確実な現場到着が出来るよう必要な研修を行うこと。また、救急を要請する町民に対しても、119番の通報に必要な内容の周知を行うこと。
- ③地元消防団員が減少しているので、町は、防火水槽や格納庫を含む消火栓の点検が確実に出来るよう、地元消防団と自主防災組織で、連携した点検の実施について、指導推進を行うこと。
- ④今の医療体制を維持するために、今後とも派遣医師や定着医師の確保に努めること。

口頭による意見として…

- ①町で管理している防犯灯の設置箇所の調査を行い、機能していない防犯灯は廃止して、町の財政負担軽減を図ること。
- ②職員のご努力により、災害復旧も進んでいる事に感謝する。今後も早期完成に努めること。
- ③第3期総合戦略は、効果を十分検討して、事業を構築すること。
- ④地籍調査事業も西郷峰千本地区は、令和7年度に登記完了予定との説明があった。
これで町内全て登記が完了することに対して、職員の取組みに感謝する。
今後は、他地区との公平性を図るためにも、早期に実測課税へ移行すること。



「付記事項」とは…審査の結果に審査事項に対する要望等を付け加えるもの。

町政を問う

一般質問

令和7年第1回定例会の一般質問は3月6日に4名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3か月程度かかりますので、あらかじめご了承ください。)



人工透析患者対応について

山本 西郷病院における透析患者受入れ体制の現状は。

総院長 月・水・金、8ベッドを午前、午後と分けて治療。患者数は、本町12名、椎葉村、諸塚村それぞれ2名ずつの16名で、平均年齢は74歳となっている。

山本 コロナ禍時の対応は。

総院長 月・水・金の夕方6時以降、また火・木・土を利用して隔離を確実にした上での治療だった。

山本 災害時で透析ができない場合は。

総院長 透析の日程変更での対応や防災ヘリでの応援をいただいた事もある。停電断水時に、非常用電源、給水車で対応した。非常用電源は、最大30時間稼働でき、年次点検が年1回、定期点検が2ヶ月に1回ある。

透析治療には1日4トンの水が必要だが、病院全体で利用する20トンの貯水槽を備えている。病院同士で助け合う非常時ネットワークも構築されている。

山本 町外に通院されている患者さんが19名おられる。西郷病院での治療を望まれ



やまもと ふみお
山本 文男 議員

ていると推測するが、増床を検討する余地はないか。

総院長 増床は困難だが、火・木・土で対応する余地がある。看護師の増員等も必要になってくるが、可能であれば本年10月を目途に対応できるように準備していく。



▲西郷病院の人工透析室

議会を見にこんね！

どなたでも傍聴できます。

お気軽に議場へお越しください！

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒をお願いしております。

第1回定例会
の傍聴者数
16人

第1回臨時会
の傍聴者数
0人

※臨時会是一般質問を行いません。

次回定例会は、
6月3日(火)
開会予定です。



かわむら よしゆき
川村 義幸 議員

障がい者と高齢者の温泉入浴利用補助金について

- 川村** 温泉入浴利用補助金の打ち切りについて、もう一度考慮することはできないか伺う。
- 町長** 健康増進のための補助だが、3年毎に見直しをしている。この補助金は、一部の人がしか利用していないため打ち切りを決めた。
- 川村** これを打ち切ることは、一部の人を切り捨てることにならないか。年金生活者には大きな負担になるが、何か条件をつけて継続はできないか。
- 町長** 現在の利用者は7%と少なく、本人利用だけではなく、他人に渡っている部分もあるなどの理由があり、やむなく廃止することとした。復活は考えていない。
- 川村** 廃止することで利用者が減り、指定管理業者の経営圧迫にならないか。

- 町長** 指定管理業者での運営には感謝しており、サービス券を出すなど企業努力をしていただくようお願いしていく。

栗の振興事業について

- 川村** 提案を予定していた栗加工施設整備が見送りになった。農林振興課では南郷、西郷、北郷に1haずつ栗園の整備を予定していたが、見送りになっても継続するのか。苗木の補助事業や専任技術者も予定されているが、どうするのか伺う。
- 町長** 町として各地区1haの栗園地整備はこのまま進めていきたい。栗の産業を考えた時に、苗木補助は必要なので年間1千本程を継続すれば、5年先には収穫量も増えると思う。専任技術者も了承を頂いており、スキルは栗だけでなく、米など多岐に渡っているため担当課の職員の指導も願う。
- 川村** 現在の加工施設が無くなることによって、栗の単価が下がることが心配だが。
- 町長** (株)栗処さいごうが今季まで加工するが、この後が懸念される。今後を相談をしたいが、加工施設整備は白紙状態。産業振興を図ることは必要なこと。将来を考えて、執行部が提案する時が来る、そういう時代だと思う。

農林業における労働力確保対策について

- 中田** 基幹産業である農林業の維持・発展については、労働力が一番必要と考えます。耕作放棄地、放置山林の増加を抑制するためには、従事する人材が必要です。今後どのような対策を行うのか伺う。
- 町長** 町のこれまでの施策を継続して進め、農林業の就業者維持と振興を図って行く。
- 中田** 適時、適確に人材派遣できる様な「組織」が必要ではないか。
- 町長** 労働不足や他市町村の状況等を精査し、進める。
- 中田** 外国人労働者の確保に向けた対策が必要ではないか。
- 町長** 県と連携し、関係する対応・支援策を整備し、進める。



なかだ たけみつ
中田 武満 議員

地域自主防災組織の充実強化について

- 中田** 発生が予想されている南海トラフ大地震など大災害に対応するためには、更に防災組織の強化を図る必要がある。統一防災訓練の充実や地域設置の消火用資材等の点検整備についての指導強化が必要ではないか伺う。
- 町長** 防災計画に基づいた指導を行うが、関係団体と連携し、訓練内容(消火設備を含め)の充実によって組織の強化を図る。



▲労働力確保対策が必要となる農林業



こだま とうし
児玉 鋼士 議員

美郷町ジビエ工房について

- 児玉** ジビエ工房の現状をどのように捉えているのか。また、今後について考えを伺う。
- 町長** ジビエ振興協議会が令和6年に解散した後に、会員から利用したいとの要望を受けたが、新体制の構築には至っていない。猟友会の協力を仰いで、何とか再開したいと考えている。



▲南郷地区にあるジビエ工房

児玉 ジビエ工房を利用する場合、町からの貸付条件を伺う。また、運営支援や光熱費の支援はできないか。

農林振興課長 貸付条件には、特別な制限はない。必要な運営資金の貸付は考えている。

美郷町空き缶等散乱防止について

児玉 道路の路肩などに捨てられている空き缶、ペットボトルなどのごみが、道路近くの水田の用水路に多く散乱している所があり、清掃作業が大変だと聞かすが、町としての対策はできないか。

町長 ごみ収集業者との年間契約において、毎週水曜日に道路沿いのパトロールを兼ねて回収可能なごみは回収をお願いしている。

児玉 過去に不法投棄などによる罰則、処分等の事例はあるのか。また、ポイ捨て対策として看板などによる注意喚起が必要だと考えるが。

町長 投棄者に必要な処置を勧告する事はできるが、町の条例に罰則規定はない。看板は、日向東白杵広域連合に呼び掛けて行きたい。

児玉 町内で自主的にごみ拾い等をしている方々に対しての町長の見解を伺う。

町長 いろいろな形で見えない所でボランティア活動している人達には、ありがたいと思い感謝している。

議会活動報告 総務厚生常任委員会



「防災行政や防災計画の見直しについて」

1. 日時 令和7年2月3日（月）
2. 場所 美郷町役場委員会室
3. 対応者 総務課長・危機管理担当

調査概要

防災計画の見直し等の防災行政について、令和4年台風14号の反省点を参考に聞き取りを行った。

【考 察】

令和4年台風14号の反省も含め、令和5年3月に、防災情報の発信方法や避難所の追加・設備充実、災害本部の設置、避難発令等の地域防災計画の見直しが行われていた。

また、災害対応を行う、町外職員の従事体制や支所に待機する人数も今後検討を行なうことの説明があった。

災害時要支援者の対応については、消防団や自治会、社協など、役割分担や連携を明確にする必要がある。また、支援者へ避難を促すためのマニュアルの整備や共有の必要性の意見が出された。

統一防災訓練は全町民を対象としており、参加率も高いので、実践的な訓練になるよう工夫が必要との意見があった。現在は、自主防災組織と地元消防団で訓練をしているが、行政の積極的な参加が必要であると感じる。

また、災害発生後の復旧については、ボランティアセンターの迅速な立上げが出来る体制構築の必要性の意見も出された。

職員も、色々な業務を抱えているので、あらゆる機会を活用して、必要な事は、出来る限り実施できるよう、より効率的、効果的な防災業務に努めて欲しい。



「美郷町観光協会の今後の活動について」

1. 日時 令和7年2月3日（月）

2. 場所 美郷町役場委員会室

3. 対応者 観光協会会長・常務理事・企画情報課長・担当職員

調査概要

美郷町観光協会の取り組みについて、令和6年度の業務実績と今後の業務予定について説明を受けた。

【考察】

協会の業務改善として、職員と役員、及び町担当との月1回の定例会議を開催している。

令和6年度は、様々な取り組みを実施又は実施予定であった。

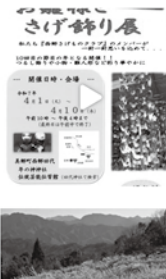
今まで取組んできた、メディアに対する情報発信や各種イベントの出店に加え、日向市観光協会と連携した、宇納間地蔵と平岩地蔵の共同ツアーの企画や、正倉院の観光誘致として、旅行会社やクルーズ船のツアー、韓国高校生の受入れも計画されているので、今後も旅行会社等の観光関係機関と連携して、積極的にツアーを企画して欲しいと委員から意見が出された。

協会からは、歴史的施設も多く観光の素材はある。また、観光は食が重要であるとの説明であったが、「ど

う売っていくか」現在検討中である。

限られた職員で、色々な活動を模索中であると思うが、交流人口を増やすための、各種団体や個人と連携して、効果的な活動を確立することを期待する。

Instagram



美郷町観光協会のInstagram

議員のひと言コーナー

担い手の楽しみ

かい ひでのり
甲斐 秀徳 議員



これから先も健康である為に体を動かし、老後の楽しみに昨年より栗を植え始めた。

桃栗3年と言うけれど、まだまだ時間は十分にある。低木仕立てであれば、剪定時木に登る必要もなく、今は電動剪定機を使用することにより以前より楽になった。

植え付けに時間はかかっても、先の事を考えると面白く、除草作業、栗拾い全てが自分の健康づくりと思う。

少量でも買っていただければ生活が楽になり、楽しさが倍増していく、そんな農業を目指した担い手です。

美郷町の将来

かわむら よしひこ
川村 嘉彦 議員



早いもので、平成18年に合併して約20年になります。

合併時の人口は7,248人でしたが、今年3月の人口は4,492人で20年間の間に2,756人の減少となっており、今後20年後にはどうなっているのだろうと不安に思っております。

人口減少対策には、町をはじめ「ちくせん」など対策を行っておりますが、これといった特効薬はありません。

町民の1人、1人が考えていけば減少率は改善すると思っております。みんなで一緒に頑張りましょう。

道に首の字

やまもと ふみお
山本 文男 議員



ある集会で貰ったウチワを見ていたら、道の字の中から首が浮かび上がってきました。

この歳になるまで、数えきれないほどの道の字を書いてきましたが、道が「しんによろ」と「首」によって出来ている不思議に気づきませんでした。

なぜ首の字が使われているのか調べてみると、「大昔、道を作る時、敵の生首を持って歩いた」という説もある様です。

ウチワを見て考えを巡らせました。

あれからどうなった？ ～追跡調査～



町内の遊具施設について

そのだよしひこ
(園田義彦 元議員の一般質問・令和3年9月議会)

追跡調査者 わかすぎ 若杉 しんじ 伸児 議員

問 西郷地区の石峠レイクランドには、子育て支援及び集客の目的で、遊具施設の整備がなされた。同様に、南郷地区や北郷地区にも設置の必要があると思われる。

答 (町長)

南郷・北郷の方々からも設置を要望する声が届いている。どの様な遊具施設がいいのか、また、設置の場所など子育て世代の方々とも協議を重ねながら要望に応じていきたい。



▲令和3年度に整備された石峠レイクランド内の遊具施設

その後

(令和4年9月6日追跡調査)

南郷地域課より

設置を検討中である。

令和4年7月15日に開催した美郷町南郷支所調査等再検討協議会において、設置場所の意見をうかがったところであり、遊具の規模等についても、協議会等の意見を伺いながら、進めて参りたい。

北郷地域課より

設置を検討中。

設置場所・規模については地区住民と協議を行い決定していく予定。

その後

(令和7年4月1日追跡調査)

南郷地域課より

遊具の設置を完了した。

子供たちの外遊びや交流の場所としていきたい。

遊具の点検についても、定期的に行い安全確保に努める。

北郷地域課より

令和7年度予算で遊具設置の予算を計上した。

設置場所・規模については、地区住民と協議を行い決定していく予定。



▲南郷総合運動公園の新しい遊具
(4月4日から利用開始)



▲候補地・手づくり屋北の郷



▲候補地・西野々公園



▲候補地・すまいる広場

第24回

美郷町の元気びと

『元気の源は、身体を動かすこと』

北郷黒木区 大久保キミ子 さん



今回の元気びとは、北郷黒木区の大久保キミ子さん（98歳）にお話を伺いました。ゲートボールや道路の花の手入れを元気にされています。

ゲートボールを始めたきっかけは？

前の人達が続けてこられたので、絶やさないように始めました。

ゲートボール場まで約1kmありますが、どうやって参加されていますか？

平成10年から始め90歳までは自転車で行っていました。今は、シルバーカーで参加しています。

ゲートボールを始めて良かった事は？

一人で出来る事は限られています。ゲートボールは人との出会いがあり、試合でいろんな所に行くことができるのでありがたいです。

道路の花の手入れをされていますが？

何もしていないと身体が弱るので、道路に花を植えたり、手入れをしています。喜んで貰える人がいると、会話もできます。今も動けることが幸せです。

インタビュールにお答えいただき、ありがとうございます。

98歳には感じられない元気なお方でした。

今後とも、身体に気を付けてお過ごしください。

（取材 中嶋奈良雄）

美郷町の元気びと募集！

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております！！

議会事務局
TEL(0982)66-3607



▲ゲートボール場での様子

編集後記

春は、別れと出会いの季節。

先月、町内3つの義務教育学校からも、28人の子供たちが通い慣れた学び舎を巣立つて行きました。

それぞれの夢と希望と目標に向かって進む新たな人生が、幸多かれと祈るばかりです。

将来、故郷に戻り家庭を持ち子育てをしたい、そう思える魅力ある美郷町。

そんな町づくりに向けて、議員一同取り組んで行きます。

若杉 伸児

（編集）

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……山本 文男

委員……若杉 伸児

早川 節夫

中田 武満

川村 義幸

那須 富重

オブザーバー

※この議会だよりは1部 39.4円でできています。